

Q. 家の近くの水辺環境の変化は？（3 択）

きれいで安全な水を残すために必要なことは？（11 択／複数回答）

水辺の環境は『汚くなっている』が 52.0%
 必要なことのトップは『企業の努力』で 65.1%

家の近くの水辺の環境がどのように変化していると思うか聞きました。

その結果、『汚くなっている』と感じている人が半数を超え、『きれいになっている』は 14.7%に止まりました。

それでは、将来に渡ってきれいで安全な水を残すためにはどのようなことが必要なのでしょうか。

トップは『企業の節水や汚水を排水しない努力』で 65.1%でした。以下『家庭の節水や汚水を排水しない努力』（50.8%）、『森林の保全』（42.4%）と続きました。本年の結果を昨年との調査と比較すると、大きな順位の変動はありませんが、『学校での自然・環境教育の充実』『家庭での自然・環境教育の充実』『都市部における積極的な水のリサイクル』の 3 項目が大幅に増加しているのが目に付きます。

■近くの水辺の変化

きれいになっている	変わらない	汚くなっている	無回答
14.7%	33.1%	52.0%	0.2%

■きれいで安全な水を残すために必要なこと（99 年／全体）

